

はいいろ 灰色かび病^{びょう}

病原菌名 *Botrytis cinerea*

発生条件

高湿性病害であり、ハウス栽培で多発する。植物体の濡れが発生を助長する。感染好適温度は15～20℃である。



花びらでの初期病徴
水浸状斑点を形成し、
後に中心が薄く褐変し
て周囲がやや盛り上
がった鳥の目状の病
斑となる。



莢の被害
ややへこんだ褐色
不整形病斑を生じ、
多湿下では軟腐す
る。病斑部にはか
びを生じる。



茎枯症状
灰褐色の病斑を形成し、やがて上部が枯死
する。托葉についた花びらから侵される場
合が多い。